

日立ダイアグノスティックツールHDM-8000ユーザー様

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

HDM-8000ソフトのバージョンアップを行いましたので、ご連絡申し上げます。

* ソフトバージョンアップ手順は下記リンクをクリックして参照ください。

[HDM-8000ソフトバージョンアップ手順](#)

≪マツダ≫Ver.6.60

■CX-60で下表のシステムの診断 (故障コード読み取り/消去) に対応しました。

システム	①	②	③
	車両型式 KH5P、KH3R3P	車両型式KH5S3P	車両型式KH3P
PCM(エンジン/PHEV車は電駆制御)	○	○	○
TCM(トランスミッション)	○	○	○
ABS/DSC(ブレーキ)	○	○	○
SAS(エアバッグ&シートベルト)	○	○	○
EPS(パワステ)	○	○	○
FSC(センシングカメラ)	○	○	○
VCM(ビークルコントロール)	○	○	○
FR(フロントレーダ)	○	○	○
FSRL(左フロントサイド レーダ)	○	○	○
FSRR(右フロントサイド レーダ)	○	○	○
ALH/AFS/ALM(ヘッドライト)	○	○	○
DASH_ESU(エアコン)	○	○	○
BCM(ボディー)	○	○	○
ECM(PHEVでの内燃機関制御)		○	
DMCM(モータ/PHEVのみ)		○	
OBC(充電制御ユニット(普通充電))		○	
BPS(バックアップ電源システム)		○	○

■CX-30、MX-30、MAZDA3で「FR,FSRL,FSRR(レーダ)※1」の下記の作業サポートに対応しました。

- ・エーミング モードの設定状態
- ・FR & FSR 同時エーミング ※2 ※3 ※4
- ・FSR走行エーミング ※2 ※3

※1: 現行の「FR(フロントレーダセンサ)」のシステム名称を変更しました。

※2: FSRとは、「FSRL」と「FSRR」を総括した名称です。

※3: FSRの走行エーミングを実施するためのエーミングモードに移行します。

:FSRL(左前サイドレーダ)は、「左前サイドレーダ走行エーミング」を選択してください。

:FSRR(右前サイドレーダ)は、「右前サイドレーダ走行エーミング」を選択してください。

※4: FRの「走行エーミング」を実施できます。

≪日産≫Ver.7.10

■キャラバンに型式「E26」を新規追加し(年式: 10/2021)、自己診断、故障クリア、一部のデータモニタ、作業サポートに対応しました。

【注意】

今回追加のキャラバン(E26)はNV350キャラバン(E26)と異なる車両のため、正確な診断を行うためにはキャラバンを選択してください。

- キャラバン(E26)のエーミングモードに対応しました。
- スカイラインクーペ(CV36)のAFS作業サポート「レベライザ調整」に対応しました。
- NV150 ADおよびセレナ(C26)の一部の車両に対してAT/CVTのデータモニタに対応しました。

≪ダイハツ≫Ver.5.91

■近年に発売された車両のEFI-ECUでアクティブテスト項目が少なく表示される不具合を修正しました。